

○ 現時点(7月13日時点)で安定供給はなされているが、引き続き長期処方自粛及び分割調剤の考慮が必要な品目(長期処方自粛解除等に関する事務連絡発出後、個別に製薬企業から医療機関等に情報提供を行う予定の品目)

No.	製造販売会社	製 品	解除可能見込み時期
1	中外製薬	レナジェル錠250mg	平成23年8月
2	中外製薬	プロパジール錠50mg	平成23年10月
3	中外製薬	ジゴシン錠0.125mg,0.25mg	平成23年9月
4	中外製薬	リボトリール錠0.5mg,1mg,2mg	平成23年11月
5	中外製薬	マドパー配合錠	平成23年11月
6	中外製薬	ピドキサル錠10mg,20mg,30mg	平成23年9月
7	中外製薬	シグマート錠5mg	平成23年11月
8	中外製薬	カルフェニール錠80mg	平成23年10月
9	中外製薬	モニラック原末	平成23年9月
10	中外製薬	アルサルミン細粒90%	平成23年10月
11	中外製薬	レスプレン錠20mg,30mg	平成23年11月